株式会社オカモト　なんでもリサイクルビッグバン帯広柏林台店

令和８年４月現在

業種：小売業
社員数：31 名（ビッグバン帯広柏林台店のみの人数）

住所：〒080-0028
帯広市西 18 条南 2 丁目 11 番地 6
電話：0155-41-3196
FAX：0155-41-3197
ＨＰ：https://www.bigban.jp/bb-hakurindai/
事業内容：中古品の販売

【歴史と沿革】
オカモトグループは、1950 年に士幌町字中士幌で新聞販売所を開設したことから歩みを始めました。なんでもリサイクルビッグバンは、1999 年に第 1 号店をオープン。”不要な人から必要な人へ”というリユース事業統括本部の理念のもと、生活の中にある様々なモノを循環して再活用し、エコで社会貢献するトータルリユースカンパニーとして、これからも成長を続けて参ります。

【障がい者雇用状況(企業換算)】
従業員：2,717 名
（常勤換算職員数）
障がい者雇用：66 名
障がい者雇用率：2.91%
※令和 8 年 3 月末時点

Interview　障がい者雇用を始めるまでの経緯

障がい者雇用への取り組み

株式会社オカモトの本社では、平成 20 年より障がい者雇用に取り組み始め、なんでもリサイクルビッグバン帯広柏林台店では現在 3 名の方が活躍中です。当初は社員の障がい者雇用に対する理解不足などがありましたが、今では受け入れ態勢がしっかり整っており、働きやすい職場環境にあります。グループ全体では約 4000 名の従業員が働いていて、長く務めている方が多いことも強みです。

障がい者雇用のスタート
本社が現在の場所に移転したころ、障がい者雇用を考えていた時期でもありました。
社内清掃を委託から、自社への雇用に切り替え、ハローワークへ求人を出し、採用活動を始めました。

障がいの理解
最初に採用した 2 名から現在 4 名に増員

本社から全カンパニーへ
各カンパニーの店舗での雇用についても力を入れていきたいと考えています



株式会社オカモト
リユース東北海道事業本部
道東第一エリアエリアマネージャー
田口　優人

障がい者雇用の進め方

ここが POINT！

本人の特性と業務が一致しているかを最重要視しています

① 実際に仕事内容の確認や体験をして、無理なくできるか判断していただきます。
② 好きな商品、分野での活躍ができないか検討します。
③ 先輩従業員とのコミュニケーションがとりやすいように配慮しています。

本人が業務を楽しめるかどうか仕事の精度等と総合的に判断し、本人が働いてよかった/会社が雇用してよかったと思えるような採用活動を行っています。

株式会社オカモト　なんでもリサイクルビッグバン帯広柏林台店



制度について

トライアル　・・・トライアル雇用助成金

ＪＣ　・・・職場適応援助者(ｼﾞｮﾌﾞｺｰﾁ)

勤務先：なんでもリサイクル
ビッグバン 帯広柏林台店　ＪＣ
障がい種別：療育手帳 B
採用年月：令和７年 11 月７日



雇用までの流れ
・令和７年 10 月　実習
・令和７年 11 月　採用

仕事の内容：
商品の清掃、袋詰めなど

いろんな商品に触れることができて楽しいです！

雇用の際にした配慮や体制づくりについて

◆配慮した点は本人の苦手としている特性をしっかりと事前に把握したことです。
◆それを基に業務案を作成、実際に体験してみることで、スムーズな入社につながったと思います。
◆体制作りは本人に了承を得た範囲で障がい特性について従業員に周知し、協力体制を築きました。

勤務先：なんでもリサイクル　ＪＣ
ビッグバン 帯広柏林台店
障がい種別：療育手帳 B
採用年月：令和８年３月２日



雇用までの流れ
・令和８年２月　見学
・令和８年３月　採用

仕事の内容：
商品の清掃、袋詰めなど

自分が品出しした商品が売れていったときにやりがいを感じます！

障がい者雇用を通じて感じていること

障がい者雇用をして感じたことは、事前に受け入れ準備をする等、社内の体制作りが大切だということです。過去何度か採用してもうまくいかないこともあったのですが、今回支援員の方々や、本社の雇用担当にサポートいただき、しっかりと活躍してもらうことができました。重要なのは本人の特性にあった業務を提案することだと思っています。実際に取り組んでみると、想像していたほどハードルの高いものではありませんでした。適切な支援や受け入れ体制があれば、企業にとっても本人にとっても大きなメリットがあると感じています。